

こがねい

市議会だより

発行／小金井市議会 編集／議会報編集委員会
〒184-8504 小金井市本町六丁目6番3号 TEL (042) 383-1130(直通) FAX (042) 387-1225

第170号
第1回定例会

平成10年(1998年)
5月7日発行



野を紫色に染めるオオアラセイトウ(通称ハナダイコン)

306億5420万円の予算可決

市職員の給与制度を改正

市長の財政再建方針に活発な質疑が展開

平成10年第1回小金井市議会定例会(林茂夫議長)は、3月3日に開会し、会期を計4日間延長し、3月30日に閉会しました。

今定例会では、市長から当初、平成10年度一般会計予算と議案21件と報告2件が送付されました。その後、平成9年度一般会計補正予算第5回など議案8件が追加送付され、議案29件のうち、教育委員会委員の任命同意議案について同意したほか、全てを可決しました。

開会した3日には、閉会中の委員会審査を終了した案件の審査報告を行った後、委員会で不採択とした「市立ビノキオ幼児園の常勤看護婦の非常勤化に対して撤回を求める陳情書」を、本会議で議長裁決により採択としたほか、議案2件を可決、陳情2件を採択しました。

議案審査に先立って市長から平成10年度の施政方針が表明され、翌4日にわたり質疑が行われ、財政再建問題などについていただきました。5日の本会議では、当初予算を含む予算案の議案9件を予算特別委員会に付託しました。6日の本会議では「職員給与に関する条例の一部改正」を総務委員会に付託し、議員の期末手当に関する議員案を可決しました。

16日の総務委員会では、市内の福祉団体の補助金に関する会計が不明朗であるとして出された陳情書に関して、陳情者提出資料の配布の取扱いについて、調整に時間を要した後、資料を配布し、質疑が行われました。17・18・19日の予算特別委員会では、一般会計予算で福祉団体への補助金の交付の仕組みについていただきました。

26日の本会議では、建設委員会審査中の「下水道条例の一部改正」について、市長から訂正したい旨の申し出があり、これを承認した後、予定された会議を全て終了するまでに至らず、会期を1日間延長しました。27日の本会議では、委員会付託審査案件の報告の後、議員から平成10年度一般会計予算の修正案が提案され、会期を更に3日間延長しました。

最終日となった30日の本会議では、報告を終了した委員会付託審査案件の討論、採決を行い、平成10年度当初予算案を全て可決し、修正案については否決としました。その後、議員から提出された意見書11件を全て可決し、決議1件を議長裁決により可決したほか、3つの福祉団体の補助金の一部が「市民の権利を生かす会」に還流した疑いがあるとした、地方自治法第10条に基づく調査を総務委員会に委託し、閉会しました。

*地方自治法第10条：地方公共団体の議会が、当該団体の事務に関する調査を行い、関係人の出頭、証言、記録の提出を請求できるとしたものを

第1回 定例会日誌

- 3月3・4・5・6日——本会議(2頁)
- 9・10・11日——一般質問(2～4頁)
- 12日——厚生文教委員会(5頁)
- 13日——建設委員会(5頁)
- 16日——総務委員会(5頁)
- 17・18・19日——予算特別委員会(5頁)
- 20日——議会運営委員会(5頁)
中央線・駅周辺整備調査特別委員会(5頁)
- 23日——ごみ問題調査特別委員会(5頁)
行財政の改革を推進する特別委員会(5頁)
- 24日——本会議(6頁)
厚生文教委員会(5頁)
建設委員会(5頁) 総務委員会(5頁)
- 25日——総務委員会(5頁) 厚生文教委員会(5頁)
建設委員会(5頁) 予算特別委員会(5頁)
- 26日——本会議(6頁)
総務委員会(5頁) 建設委員会(5頁)
予算特別委員会(5頁)
- 27日——本会議(6頁)
予算特別委員会(5頁)
- 30日——本会議(6頁)

紙30古紙配合率80%の再生紙を使用しています。
ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。

ゴミの減量・資源化の向上をめざして



板倉議員 (1)生ごみを減量するため、生ごみの堆肥化を進めるべき。(2)大規模集合住宅での生ごみ堆肥化のモデル事業を進めよう。(3)他市ある生活環境部長 (4)他市あるいは地域の把握・調査を行ない、先進市に職員を派遣し研修させている。(5)公園住宅の建て替え等に伴う生ごみの堆肥化に向けて、公園との協議を武蔵野市で行っている。(6)緑町公園住宅の建て替えに備え、同様な協議が行えるよう努力をしていきたい。また、堆肥化の施設を1か所に設けて、一括して処理するようなことも考えてみたい。



生ごみの減量をめざして(写真は生ごみの分解機)

こうすればリース庁舎はやめられる

野見山議員 (1)リース庁舎は10年間で約40億円かかる。あと20年借り続ければ、さらに75億円かかる。もし、南口再開発区域の中に庁舎用の保留地を買えば、その規模によつては10億円をこえることになる。m単価30万円台の滝川市や掛川市の例を見ても、工大次第で、単価は節約できる。財政が厳しい中で、一般会計に影響を与えずに簡素で実用的な自前庁舎は、1万2千m²、m単価40万円程度で、49億6千600万円程度で財源内訳は起債20億円、基金22億6千600万円、保証金を一般会計に当てて7億円と一

ホームページを開いているが、小金井市の現状はどうなっているか。条件整備予算規模はどのようになっているか。

行財政改革を「実行の年」とするために

西岡議員 (1)今年度と今後とのような形です。市民に提供していくかの検討が重要なので、庁内における電子計算処理計画の見直し等に絡め、地域情報化を推進するための研究を行ってみたい。条件整備、予算規模としては、最少で想定される金額は、運用経費で20万円から200万円程度、一時費用としては10万円から50万円程度と推定される。

市長 (1)給与足正により、小金井市の力を蓄える第一歩を踏み出す年としたい。(2)行革大綱に沿って見直しを行った。反映していないものもある。(3)小委員会の設置等を相談しながら対応したい。(4)アンケートは市民意向調査に伴い実施する。広報誌は予算も伴うので研究したい。

環境ホルモン」対策は、全市民の緊急課題

和田議員 従来、化学物質の有害性は発がん性が主であったが、最近では生殖機能を崩す内分泌かく乱作用が注目されている。国立環境研究所によると、全国の巻貝の調査で半数以上のメスはオスの生殖器が付いていた。これは漁網や船底にぬる塗料に含まれるトリアブリスが原因という。多摩川のコイにも生殖機能障害が発見された。プラスチックやゴム製品等にも含まれるノニルフェノールが原因とされ、多摩川で検出されている。

介護要求が実現できる介護保険にするために

長谷川議員 (1)二年後に実施される介護保険制度には多くの問題点があるが、どういう立場で取り組むのか。(2)全面的な実態調査と情報公開を推進したい。(3)計画策定と審議会や運営審議会の委員を一般市民から公募し、住民参加で「計画づくり」をしていかなければ、「保険あつて介護なし」とならないために、

ホームヘルパーの養成と増員、特別養老老人ホームの中核二丁目の確保と今後の計画、職員への体制づくりをどうするのか。(4)「介護の後退」とならないためにどうするのか。(5)審議会や運営審議会の委員を一般市民から公募し、住民参加で「計画づくり」をしていかなければ、「保険あつて介護なし」とならないために、

財政再建をめざして

斎藤議員 (1)新給与制度は職責に応じた報酬を支払う制度だが人件費の抑制はどの程度見込めるか。(2)市人の退職欠員不補充による職員削減に他市並みになること。(3)財政再建となるか。(4)新給与制度でも市人の削減でも人件費の改善ができれば、

環境ホルモン」対策は、全市民の緊急課題

和田議員 従来、化学物質の有害性は発がん性が主であったが、最近では生殖機能を崩す内分泌かく乱作用が注目されている。国立環境研究所によると、全国の巻貝の調査で半数以上のメスはオスの生殖器が付いていた。これは漁網や船底にぬる塗料に含まれるトリアブリスが原因という。多摩川のコイにも生殖機能障害が発見された。プラスチックやゴム製品等にも含まれるノニルフェノールが原因とされ、多摩川で検出されている。

グリーンビースジャパンの調査で塩ビ製おもちゃや「環境ホルモン」の一種のフタル酸エステル類を検出。塩ビは炊事用手袋、合皮靴・カバン、壁紙等の原料で、燃やせばダイオキシンを発生する。せつて近隣の大学、研究機関と協力し、情報収集し都府県と対策を講ずるべきだ。

環境ホルモン」対策は、全市民の緊急課題

和田議員 従来、化学物質の有害性は発がん性が主であったが、最近では生殖機能を崩す内分泌かく乱作用が注目されている。国立環境研究所によると、全国の巻貝の調査で半数以上のメスはオスの生殖器が付いていた。これは漁網や船底にぬる塗料に含まれるトリアブリスが原因という。多摩川のコイにも生殖機能障害が発見された。プラスチックやゴム製品等にも含まれるノニルフェノールが原因とされ、多摩川で検出されている。

環境ホルモン」対策は、全市民の緊急課題

和田議員 従来、化学物質の有害性は発がん性が主であったが、最近では生殖機能を崩す内分泌かく乱作用が注目されている。国立環境研究所によると、全国の巻貝の調査で半数以上のメスはオスの生殖器が付いていた。これは漁網や船底にぬる塗料に含まれるトリアブリスが原因という。多摩川のコイにも生殖機能障害が発見された。プラスチックやゴム製品等にも含まれるノニルフェノールが原因とされ、多摩川で検出されている。

グリーンビースジャパンの調査で塩ビ製おもちゃや「環境ホルモン」の一種のフタル酸エステル類を検出。塩ビは炊事用手袋、合皮靴・カバン、壁紙等の原料で、燃やせばダイオキシンを発生する。せつて近隣の大学、研究機関と協力し、情報収集し都府県と対策を講ずるべきだ。

環境ホルモン」対策は、全市民の緊急課題

和田議員 従来、化学物質の有害性は発がん性が主であったが、最近では生殖機能を崩す内分泌かく乱作用が注目されている。国立環境研究所によると、全国の巻貝の調査で半数以上のメスはオスの生殖器が付いていた。これは漁網や船底にぬる塗料に含まれるトリアブリスが原因という。多摩川のコイにも生殖機能障害が発見された。プラスチックやゴム製品等にも含まれるノニルフェノールが原因とされ、多摩川で検出されている。

環境ホルモン」対策は、全市民の緊急課題

和田議員 従来、化学物質の有害性は発がん性が主であったが、最近では生殖機能を崩す内分泌かく乱作用が注目されている。国立環境研究所によると、全国の巻貝の調査で半数以上のメスはオスの生殖器が付いていた。これは漁網や船底にぬる塗料に含まれるトリアブリスが原因という。多摩川のコイにも生殖機能障害が発見された。プラスチックやゴム製品等にも含まれるノニルフェノールが原因とされ、多摩川で検出されている。

グリーンビースジャパンの調査で塩ビ製おもちゃや「環境ホルモン」の一種のフタル酸エステル類を検出。塩ビは炊事用手袋、合皮靴・カバン、壁紙等の原料で、燃やせばダイオキシンを発生する。せつて近隣の大学、研究機関と協力し、情報収集し都府県と対策を講ずるべきだ。

環境ホルモン」対策は、全市民の緊急課題

和田議員 従来、化学物質の有害性は発がん性が主であったが、最近では生殖機能を崩す内分泌かく乱作用が注目されている。国立環境研究所によると、全国の巻貝の調査で半数以上のメスはオスの生殖器が付いていた。これは漁網や船底にぬる塗料に含まれるトリアブリスが原因という。多摩川のコイにも生殖機能障害が発見された。プラスチックやゴム製品等にも含まれるノニルフェノールが原因とされ、多摩川で検出されている。

環境ホルモン」対策は、全市民の緊急課題

和田議員 従来、化学物質の有害性は発がん性が主であったが、最近では生殖機能を崩す内分泌かく乱作用が注目されている。国立環境研究所によると、全国の巻貝の調査で半数以上のメスはオスの生殖器が付いていた。これは漁網や船底にぬる塗料に含まれるトリアブリスが原因という。多摩川のコイにも生殖機能障害が発見された。プラスチックやゴム製品等にも含まれるノニルフェノールが原因とされ、多摩川で検出されている。

グリーンビースジャパンの調査で塩ビ製おもちゃや「環境ホルモン」の一種のフタル酸エステル類を検出。塩ビは炊事用手袋、合皮靴・カバン、壁紙等の原料で、燃やせばダイオキシンを発生する。せつて近隣の大学、研究機関と協力し、情報収集し都府県と対策を講ずるべきだ。

環境ホルモン」対策は、全市民の緊急課題

和田議員 従来、化学物質の有害性は発がん性が主であったが、最近では生殖機能を崩す内分泌かく乱作用が注目されている。国立環境研究所によると、全国の巻貝の調査で半数以上のメスはオスの生殖器が付いていた。これは漁網や船底にぬる塗料に含まれるトリアブリスが原因という。多摩川のコイにも生殖機能障害が発見された。プラスチックやゴム製品等にも含まれるノニルフェノールが原因とされ、多摩川で検出されている。

男女平等施策、すすんでますか

若竹議員 ①算書の女性施策関連の費目名が適切な表現に見直されるなど、推進の姿勢が衰えていないのはいいことです。②年度が変わる。担当部長の所信を。③行動計画進捗状況の定期的な把握と市民への周知を。④来年度実施と以前答弁された「意識調査」の設問づくりは市民参加で。⑤職員の仕事での旧姓使用の要綱を整えて。⑥企画財政部長 ⑦事業名変更は以前質問者に質問され、行動計画に沿った名称と内容にした。⑧10年度は、職員の意識調査を研修や各学校に男女平等教育ビデオの配布を実施。広報広聴課長 ⑨市報「女性」の広場の内容を一歩進めたいと考えている。

介護保険制度の導入にむけて

小山議員 2000年に導入される介護保険制度は、課題を多く抱えているが、高齢者が一番暮る住宅の部分が遅れているが、どう進めているのか。①要介護認定につながる実態調査の項目は、事前に議会に示すか。②介護事業計画の策定委員会に実際に在宅介護の経験のある人たちもメンバーに入れないか。③介護認定の審査会に在宅介護にかかわるコーディネーターを入れるか。④非営利団体の活動を積極的に取り入れていく予定があるか。



「行革市民会議」を拡充・活用せよ

渡辺(大)議員 ①行革市民会議に専門家会議を設置し、以下4項目のきめ細かい検討を早急に進めよ。②補助金の抜本的な抑制にどう取り組むか。③市民アンケートで賛成者が反対者の2倍にもなる家庭ゴミ収集の有料化については、青木市長も実施を決めたが、本気で「福祉・緑化・公害」を確保する観点から推進を。④1食当り公費が足立区の倍もかかっている学校給食調理所をつくるか。⑤3歳未満の保育園を増設しないか。⑥子ども家庭支援センターを、子ども家庭支援センターを、子育て支援を行わな



子育て・教育を中心に丸ごと支援しないか

森戸議員 小中学生の「荒れ」や少子化対策について、市が抜本的な対策をうっているか。①子ども家庭支援センターを、子育て支援を行わな

下水道料金の引上げに反対する

青木議員 12月下水道使用料の平均30%引き上げが提案されたが、市民からは驚きと疑問の声が上がっている。①市長は「使用料で賄うべき経費を小金井市では2億円税金で負担しているのだから、その分他市よりも市民サービスが低くなっている」というが、小金井市よりもたくさん税金から出している市が少なく、このような言い方はおかしいのではないかと。②受益者負担という基本的考え方では15年開期

市民参加のまちづくりをめざして

漢人議員 ①小金井市の長期総合計画には「市民自治の確立」原則があり、「市民参加の推進」がうたわれている。長期総合計画は2001年から第3次基本構想の実施となる。基本構想はまちづくりの基本であるが、②策定計画、③市民参加の方策は、④企画財政部長 ⑤98年度に市民意向調査、99年に市内道路、連続立体交差事業の側面用地として22億円、都市計画道路3・4・12の用地買収を15億円で購入しようとしている。私の計算だけでも60億円から70億円にもなる。退職金も支払えない財政状況で償還計画はどうなのか。⑥場当たり的やり方を改め、財政力ではないか。⑦企画財政部長 ⑧12年度は11億円、13年度は12億円、14年度は18億円程度になると考えている。⑨市長 ⑩区画整理は事業決定を待たないで。武蔵小金井駅南口再開発も地元への説明を怠らぬ。先行投資をいかにして今後の収益はないか。⑪その他、貸し渋り対策と融資制度の改善問題でも質問しました。

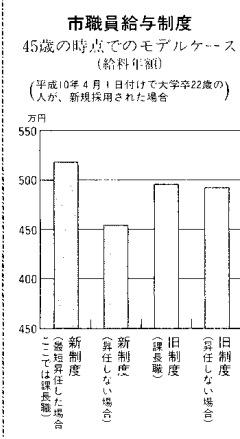
土地開発公社の用地買収計画と市の財政再建の見通しについて

大島議員 ①今後の退職金支払いについて、平成11年度は11億2千800万円、12年度は14億2千200万円が必要になるが財源は、②市長 10年度は、退職金は発行しないが、11年度については、退職金の発行はないといえるか。③同の財政運営の動向が大きく響いてくるか。④市長 12年度以降に、東小金井駅北口の国鉄清算事業用地を25億円、連続立体交差事業の側面用地として22億円、都市計画道路3・4・12の用地買収を15億円で購入しようとしている。私の計算だけでも60億円から70億円にもなる。退職金も支払えない財政状況で償還計画はどうなのか。⑤場当たり的やり方を改め、財政力ではないか。⑥企画財政部長 ⑦12年度は11億円、13年度は12億円、14年度は18億円程度になると考えている。⑧市長 ⑨区画整理は事業決定を待たないで。武蔵小金井駅南口再開発も地元への説明を怠らぬ。先行投資をいかにして今後の収益はないか。⑩その他、貸し渋り対策と融資制度の改善問題でも質問しました。

大島議員 ①今後の退職金支払いについて、平成11年度は11億2千800万円、12年度は14億2千200万円が必要になるが財源は、②市長 10年度は、退職金は発行しないが、11年度については、退職金の発行はないといえるか。③同の財政運営の動向が大きく響いてくるか。④市長 12年度以降に、東小金井駅北口の国鉄清算事業用地を25億円、連続立体交差事業の側面用地として22億円、都市計画道路3・4・12の用地買収を15億円で購入しようとしている。私の計算だけでも60億円から70億円にもなる。退職金も支払えない財政状況で償還計画はどうなのか。⑤場当たり的やり方を改め、財政力ではないか。⑥企画財政部長 ⑦12年度は11億円、13年度は12億円、14年度は18億円程度になると考えている。⑧市長 ⑨区画整理は事業決定を待たないで。武蔵小金井駅南口再開発も地元への説明を怠らぬ。先行投資をいかにして今後の収益はないか。⑩その他、貸し渋り対策と融資制度の改善問題でも質問しました。

大島議員 ①今後の退職金支払いについて、平成11年度は11億2千800万円、12年度は14億2千200万円が必要になるが財源は、②市長 10年度は、退職金は発行しないが、11年度については、退職金の発行はないといえるか。③同の財政運営の動向が大きく響いてくるか。④市長 12年度以降に、東小金井駅北口の国鉄清算事業用地を25億円、連続立体交差事業の側面用地として22億円、都市計画道路3・4・12の用地買収を15億円で購入しようとしている。私の計算だけでも60億円から70億円にもなる。退職金も支払えない財政状況で償還計画はどうなのか。⑤場当たり的やり方を改め、財政力ではないか。⑥企画財政部長 ⑦12年度は11億円、13年度は12億円、14年度は18億円程度になると考えている。⑧市長 ⑨区画整理は事業決定を待たないで。武蔵小金井駅南口再開発も地元への説明を怠らぬ。先行投資をいかにして今後の収益はないか。⑩その他、貸し渋り対策と融資制度の改善問題でも質問しました。

大島議員 ①今後の退職金支払いについて、平成11年度は11億2千800万円、12年度は14億2千200万円が必要になるが財源は、②市長 10年度は、退職金は発行しないが、11年度については、退職金の発行はないといえるか。③同の財政運営の動向が大きく響いてくるか。④市長 12年度以降に、東小金井駅北口の国鉄清算事業用地を25億円、連続立体交差事業の側面用地として22億円、都市計画道路3・4・12の用地買収を15億円で購入しようとしている。私の計算だけでも60億円から70億円にもなる。退職金も支払えない財政状況で償還計画はどうなのか。⑤場当たり的やり方を改め、財政力ではないか。⑥企画財政部長 ⑦12年度は11億円、13年度は12億円、14年度は18億円程度になると考えている。⑧市長 ⑨区画整理は事業決定を待たないで。武蔵小金井駅南口再開発も地元への説明を怠らぬ。先行投資をいかにして今後の収益はないか。⑩その他、貸し渋り対策と融資制度の改善問題でも質問しました。



可決された意見書・決議(要旨)

新給与制度のしくみ

今定例会では、経常収支比率が平成8年度決算で、41.4%、また、退職手当償還を申請するなどの厳しい財政状況の下、前年度当初と比較して2.7%減の予算案を可決しました。また、今回可決した市職員の給与制度の改正で、同一年齢同一賃金の従来の「通し号制」方式から職務内容や責任に応じた「職務給」方式に変更されることにより、平成14年度までに3億1千74万6千円の人員費の削減が見込まれています。*経常収支比率とは……市税など一般的な一般財源のうち、人員費・公債費など定期的に支出される経費の割合を示したもので、財政の健全性を測る指標とされ、小金井市は現在、全国でトップになっています。*退職手当償還とは……地方財政再建促進特別措置法に基づいて自治体が発行できる地方債の一種で、退職による人員の削減で財政健全化が見込まれる場合に特例的に認められる。今回申請していたが、許可される運びとされた。

退席 ①市民派議員クラブ(2) 小金井市議会公明、市民・市民権(1)、市民連合、行政改革の会
消費税の減税を求める意見書
消費税引上げは不況を深刻・長期化させ、景気回復には個人消費が必要である。よって、次の事項を要求する
1 当面、消費税率を3%に戻すこと。
2 食料品に係る消費税を非課税にすること。
提出先 ①内閣総理・大蔵大臣
②起立採決結果
賛成 ①市民派議員クラブ(2)、日本共産党、小金井市議会公明、市民・市民権、市民自治こがね
反対 ①市民派議員クラブ(3)、自由民主党、自民クラブ、市民連合、生活者ネット、行政改革の会
②起立採決結果
賛成 ①市民派議員クラブ、日本共産党、市民自治こがね、生活者ネット
反対 ①小金井市議会公明、自由民主党、自民クラブ、市民・市民権、市民連合、行政改革の会

委員会の動き

議案 請願 陳情の審議
結果は7頁、継続した
案件は8頁を参照して
ください。

厚文委

(12・24・25日)

厚生文教委員会(野見山修吉委員長)は、議案4件、請願1件、陳情5件の計10件を審査し、議案4件を可決、請願1件を趣旨採択、陳情2件を採択とし、陳情3件を継続審査とした。

国民健康保険税課税限度額引上げの議案を可決

●4月から民間委託、将来は知的発達障害者の授産所と言いが、高齢者や所得の調査を行う。プライバシー保護に十分留意したい。

建設委

(19・24・25日)

建設委員会(井上忠男委員長)は、議案7件、陳情3件を審査し、議案を全て可決、陳情2件を採択、1件を趣旨採択とした。

下水道料金改定率を下げた条例可決

●4月からの民間委託、将来は知的発達障害者の授産所と言いが、高齢者や所得の調査を行う。プライバシー保護に十分留意したい。

総務委

(16・24・25日)

総務委員会(稲葉孝彦委員長)は、議案8件、陳情7件を審査し、議案8件を可決、陳情1件を採択、陳情4件を継続審査とした。

補助金の還流等の全容解明を求め陳情他1件で質疑集中

●新規の高齢者にはシルバー人材センターの活用を、現在通所中の方は利用できる。現行どおり、無料児童育成手当条例の一部改正について

予算委

(17・18・19・25・26・27日)

予算特別委員会(篠原照子委員長)は、平成9年度一般会計補正予算を含む補正予算8件と、平成10年度一般会計予算を含む、当初予算5件の計13件を審査し、すべてを原案のとおり可決しました。

当初予算に付帯決議

●警察署跡地は駐車場の使用と有効的な利用はできないのか。●中央線連続立体化工事についての財源は。●現状、駐車場待ちの車も多く、また、跡地は武蔵小金井南口再開発事業用地ということもあり、暫定利用として考えた結果である。●10年度の負担金は、1億8千328万円で、振興基金として4千200万円、振興交付金を1億4千100万円充当する見込。

中央線・駅特委

(20日)

中央線・駅周辺整備調査特別委員会(長谷川博道委員長)は、調査1件、陳情1件を審査し、いずれも継続審査とした。

議運委

(20日)

議会運営委員会(小川和彦委員長)は、請願1件、陳情3件の計4件を審査し、陳情1件を採択、請願・陳情3件を継続審査と決定した。

ごみ特委

(23日)

ごみ問題調査特別委員会(相田茂雄委員長)は、陳情1件を審査し、継続審査とした。

行財政特委

(23日)

行財政の改革を推進する特別委員会(佐野浩委員長)は、請願1件を審査し、継続審査とした。

常任委員会

先進市を視察

常任委員会及び特別委員会が閉会中、先進市を次のとおり視察しました。

先進黨を視察

常任委員会及び特別委員会が閉会中、先進市を次のとおり視察しました。

武蔵小金井南口再開発

●6・3(タカール)の区域で協定を締結するのは問題ではないか。●保留地処分市の責任はどの程度か。●狭い地域では事業の成立が困難。●市が必要と判断すれば求めることも可能。●東小金井駅北口区域整理事業の進捗状況を報告した。

井の学校給食を守る請願書

●1調理由が、4月から正規職員1名減り嘱託職員になるが、職立を要する動きはあるか。●給食の質、量、味、安全を要する内容に一切変更を来すものではないと考える。

本 会 議

(24・26・27・30日)

▼24日の本会議では、一般会計補正予算1件と、児童育成手当条例の一部改正について2件の議案が追加提案され、予算特別委員会と厚生文教委員会に付託しました。

補助金還流の疑いを100条調査

▼26日の本会議では、委員会で審査中の「下水道条例の一部改正について」の料金引上率を当初の平均24・3%から10%に引き下げる訂正案が提出され、承認されました。

小金井市下水道条例の一部改正について

反対討論(要旨)

市民派議員クラブ 野見山議員 第一に15%でも高すぎる。小金井市は下水道を三多摩でも早くから完備しており、先人のおかげで、比較的安い料金で建設費利子を回収してきた。下水道料金が他市に比べ安いのは当然である。

賛成討論(要旨)

日本共産党 長谷川議員 反対理由の第一は、30%の値上げ案を、市民の批判のもとで15%の値上げ案に訂正し、提案したが、いまの厳しい経済状況、市民のくらしが大変な中、さまざまな値上げに加えて、今回の値上げは、一層市民負担を増大させ、暮らしを直撃するものである。

反対討論(要旨)

市民派議員クラブ 青木議員 第一に、退職金の発行により、失政のつけを市民に回すことになったものからかわらず、市長は自らの財政危機への責任について市民に明らかにしていただきたい。

賛成討論(要旨)

日本共産党 森戸議員 一般会計に反対する第一は高齢者・障害者・子どもたちへの犠牲をいっている。日本共産党は、市長は自らの財政危機への責任について市民に明らかにしていただきたい。



討 論

小金井市敬老金支給条例を廃止する条例について

賛成討論(要旨)

市民派議員クラブ 若竹議員 ①14歳から64歳人口対65歳以上人口は、現在約4・5倍。今後高齢化は進む。高齢者施策は若い世代の問題でもあり、全般論議の必要から現行の敬老金の廃止に賛成である。

賛成討論(要旨)

自由民主党 渡辺昭昭議員 小金井市は勿論、我が国全体が少子高齢化が急速に進むなか、高齢者福祉施策の時代を迎え、より緊急度の高い施策に財源を重点的に振り向けて行く必要があります。

賛成討論(要旨)

市民派議員クラブ 稲葉議員 小金井市の最重要課題は人件費問題です。予算での職員定数は98人と、順調に削減計画は進み、次の課題は同一年齢同一賃金の年齢給与、仕事の内容や責任の重さによる職務給への改正です。

賛成討論(要旨)

自由民主党 中根議員 小金井市行政改革大綱の趣旨を踏まえ実施計画の改善項目の見直し、その他不効事業の廃止、効果の薄れたものの目的を達成した事業の廃止や民間活力の導入で、コスト低減、行政の効率化を図る。6億1千500万6千円程度削減し、給料体系の見直し、職務給や昇任試験制度導入等、高く評価すると共に職員には意欲をもつて能力を最大発揮して働くよう要望したい。

賛成討論(要旨)

市民派議員クラブ 渡辺大議員 民主党の原則に立つて、相方に合意できるとき必要最低限の範囲で以下の通り修正したい。

賛成討論(要旨)

市民自治会 漢人議員 住民理解を得ていない開発事業を減額し、福祉・教育、市民参加にかかわる部分を増やす修正案である。

議案・請願・陳情の審議結果(第1回定例会)			各会派の態度 ○賛成 ×反対 △退席 会派名下の()は所属議員数											議 決 結 果
議案・請願・陳情名	付託委員会	説 明	市民 議 員 ク ラ ブ 5	日 本 共 産 党 5	小 金 井 市 議 会 公 明 3	自 民 党 2	自 民 ク ラ ブ 2	社 民 ・ 市 民 権 力 2	市 民 連 合 2	市 民 自 治 こ が ね い 1	生 活 者 ネ ッ ト 1	行 政 改 革 の 会 1		
教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	即決	平成10年3月31日で教育委員会委員田田照子氏が任期満了となるため再任するもの。	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
小金井市敬老金支給条例を廃止する条例について	厚	高齢者福祉施策の時代に見合ふ緊急性の高い施策に財源を振り向けるもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市市税賦課徴収条例の一部改正について	厚	国民健康保険税の課税限度額を改定するもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市福祉共同作業所条例の全部改正について	厚	福祉共同作業所の管理運営等を、社会福祉法人等に委託できる旨の条項を設けるため、本条例の全部を改正するもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市児童育成手当条例の一部改正について	厚	児童育成手当支給の適正化を図るもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
市立ビノキオ幼稚園の常勤看護婦の非常勤化に対して撤回を求める陳情書	厚	市立ビノキオ幼稚園の常勤看護婦の非常勤化に反対するもの。	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	○	採択 議長裁決
たすけいワークス「ほっとわく」の家賃助成に関する請願書	厚	心身障害者や高齢者に援助サービスを提供している市民団体「ほっとわく」が市が家賃助成をするよう求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
小金井市自転車等の駐車秩序に関する条例の一部改正について	建	放置自転車等の撤去料を改定するもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市下水道条例の一部改正について	建	下水道使用料等の規定の見直し及び消費税法等による使用料に係わる税率を適用するもの。	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
前原四丁目「くみの木公園」の適切な広さと整備に関する陳情書	建	くみの木公園撤去に伴い、前原四、五丁目地区に適切な広さの広場の整備を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
(仮称)本町4丁目地区計画実現と小金井街道整備活性化に関する陳情書	建	地区計画策定調査報告書に基づき、容積率・建ぺい率の改正と、小金井街道の電線の地中化を求めるもの。	×	△	○	○	○	○	○	×	△	○	○	採択
三井不動産株式会社より(仮称)「小金井市視察2丁目計画」なるマンション建設計画について、関係住民と話し合いが継続中は、宅地開発指導要綱に基づき同意しないよう求める陳情書	建	関係住民と事業者との間の協議が整わず、市が「小金井市宅地開発等指導要綱」に基づき同意しないことを求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
職員の給与に関する条例の一部改正について	総	給与改定案定等、職務給制度の導入及び期末・勤続手当の不支給一時禁止制度の新設のため、改正を求めるもの。	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市市営住宅条例の全部改正について	総	公営住宅法の一部改正に伴い、市営住宅入居資格、家賃制度に関する手続を定めるもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
人間らしく生き、人間らしく働くことを根拠から破壊する労働法制全面改悪に反対する意見書の採択を求める陳情書	総	国が進めている、労働基準法改正に反対する意見書の提出を求めるもの。	○	○	△	×	×	○	△	△	○	△	△	採択
消費税の減税を求める陳情書	総	消費税の税率を3%に引き下げ、食料品は非課税とすることを要求する意見書の提出を求めるもの。	×	○	○	×	×	○	△	△	×	×	×	採択
平成9年度東京都小金井市一般会計補正予算(第4回)	予	歳入歳出予算総額をそれぞれ8億854万7,000円減額し、310億8,548万9,000円とするもの。	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
平成9年度東京都小金井市下水道事業特別会計補正予算(第1回)	予	歳入歳出予算総額をそれぞれ3,434万4,000円減額し、20億7,149万6,000円とするもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成9年度東京都小金井市受託水道事業特別会計補正予算(第2回)	予	歳入歳出予算総額をそれぞれ3億622万4,000円減額し、21億9,067万8,000円とするもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成9年度東京都小金井市老人保健医療特別会計補正予算(第2回)	予	歳入歳出予算総額をそれぞれ6,101万5,000円追加し、68億3,862万2,000円とするもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成10年度東京都小金井市一般会計予算(原案)	予	歳入歳出予算総額を306億5,420万円とするもの。	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
平成10年度東京都小金井市一般会計予算に対する修正案	即決	原案に対し、歳入歳出予算総額から、それぞれ2,540万円減額し、306億2,880万円とするもの。	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	否決
平成10年度東京都小金井市国民健康保険特別会計予算	予	歳入歳出予算総額を54億2,741万4,000円とするもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成10年度東京都小金井市下水道事業特別会計予算	予	歳入歳出予算総額を20億9,465万円とするもの。	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成10年度東京都小金井市受託水道事業特別会計予算	予	歳入歳出予算総額を19億6,597万4,000円とするもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成10年度東京都小金井市老人保健医療特別会計予算	予	歳入歳出予算総額を71億7,798万円とするもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成9年度東京都小金井市一般会計補正予算(第5回)	予	歳入歳出予算総額をそれぞれ53万7,000円減額し、310億8,495万2,000円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成9年度東京都小金井市下水道事業特別会計補正予算(第2回)	予	職員給与条例の一部改正に伴い、人件費のための経費を補正するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成9年度東京都小金井市受託水道事業特別会計補正予算(第3回)	予	歳入歳出予算総額からそれぞれ4万8,000円を減額し、21億9,063万円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成9年度東京都小金井市一般会計補正予算(第6回)	予	歳入歳出予算総額からそれぞれ11,994万円を減額し、310億6,501万2,000円とするもの。	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
3つの補助事業団体から「市民の権利を生かす会」への補助金の還流疑惑の調査(本件は議員案)	即決	3つの福祉事業団体の補助金の一部が「市民の権利を生かす会」に還流した疑いがあり、事実を解明するもの。	○	○	×	×	×	×	×	○	○	△	○	原案可決
小金井市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の特例に関する条例(本件は議員案)	即決	平成10年度から年間、議員に支給する期末手当への加算を全廃するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市高齢者住宅条例の制定について	厚	公営住宅法の一部改正に伴い、条例制定を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
国に学童保育の整備・充実の促進を求める意見書の提出に関する陳情書	厚	学童保育の整備・充実を促進するため、国庫補助を行うよう、国に要請する意見書の提出を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
「公的保育制度を守り、保育の拡充を求める意見書」提出に関する陳情書	厚	東京都に、現在の保育制度の水準を堅持し、充実を図っていくことを求める意見書の提出を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井街道整備活性化に関する陳情書	建	小金井街道の歩道のカーン舗装と電線地中化を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
市道路線の認定について(他1件)	建	市道路線第714～715号線の起点と終点を認定し、路線の整備を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
市道路線の認定について(他2件)	建	都市計画法第29条の開発行為により設置された第716～718号線を認定するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市公共下水道使用料の値上げ反対に関する陳情書	建	議会と、今回の公共下水道使用料の値上げ案を撤回させるか、値上げ内容の再検討を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市消費生活条例の制定について	総	市民の消費生活の安定及び向上を図ることを目的として、条例制定を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正について	総	労働基準法の一部改正により、多胎妊娠の場合の産前産後休業期間が延長されたことに伴い、所要の改正を図るもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市職員退職手当支給条例の一部改正について	総	不祥事に係る職員に対する退職手当の一時禁止制度等の新設に伴い、規定の整備を図るもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	総	職員の移転に関する法律が施行されたことに伴い、規定の整備を図るもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市市税賦課徴収条例の一部改正について	総	地方税法の一部を改正する法律が公布、施行されたことに伴い、本条例の一部を改正するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
特別職の給与に関する条例の特例に関する条例の制定について	総	本市の厳しい財政状況を踏まえ、市長、助役及び収入役としての姿勢を明確にするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
職員の特殊勤務手当に関する条例の停止に関する条例の制定について	総	今日の厳しい財政状況を踏まえ、特殊勤務手当の一部を一定期間停止するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市消費生活条例に検討委員会の答申を尊重することを求める事に関する陳情書	総	小金井市消費生活条例の審議日、検討委員会の答申を十分尊重し、制定することを求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議会運営委員会の公開に関する陳情書	議	議会運営委員会の非公開部分を公開することを求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※表中「付託委員会」議決結果欄の文字は次の名称の省略です。

厚：厚生文教委員会
 総：総務委員会
 建：建設委員会
 予：予算特別委員会
 議：議会運営委員会
 即決：委員会付託を省略し、本会議で採決したもの
 可決：市長から提出された議案に対して賛成されたもの(否決は逆)
 採択：可決と同趣旨で請願や陳情に対するもの(不採択は逆)
 趣旨採択：願意は妥当であるが、実現性の面で確信がもてないもの
 同意：市長から提出された議案に対して同意されたもの
 議長裁決：採決の結果、可否回数となった場合、議長が結果を決定すること

※表中の☆印は、討論が行われたものを示す。

可決・採択(全員賛成)

討 論

小金井市福祉共同作業所条例の全部改正について

養成討論(要旨) 和田議員

これまで市は直営主義を貫いてきたため、本事業のコストアップと硬直化を招いた。平成8年に開始された民間委託に関する職協協議が、本年3月によりやうく整い、市長による条例改正の提案となった。本条例が成立すれば、福祉共同作業所の管理運営を社会福祉法人に委託することになり、授産事業内容等の充実・拡充が図られることが期待される。又、現在の通所者のみならず、本年3月に養護学校を卒業する7名の入達が安心して通えるよう、早期に受入れ体制の確立が望まれます。以上、小金井市議会を代表して、議案第16号に賛成の立場からの討論とします。

※6頁からの続き

市立ヒキオチ児童の労働者としての非常勤化に対する対応を求める陳情書

養成討論(要旨) 板倉議員

非常勤勤務になれば、看護婦としての業務が他の職員にしかぶさるることになり、園の業務運営に影響が生じ、不安と混乱を招く看護婦の非常勤化に反対する。

請願・陳情の執行・処理結果

議会が採択した請願・陳情を市長等が願意にそって執行・処理した旨の報告がありましたので、その内容を掲載します。なお、請願代表者から意見が寄せられましたので掲載します。

請願代表者からの意見

児童達のおかれている状況を御理解頂き、全会一致で採択され、深く感謝いたします。

請願代表者 高瀬 徳子

東町方面在住小児童の通学路の安全強化に関する請願書

監視員は巡回による監視方法をとる。

携帯電話を所持し、迅速に連絡がとれるようにしたい。

本共産党、市民自治こがねい、生活者ネット

反対小金井市議会公明、自由民主党、市民クラブ、市民連合、行政改革の会

小金井市情報公開条例の制定について

施行日までに、平成8年4月1日以前に作成取得した市政情報について整備方法、年次計画を明らかにし、完了したものは適用範囲に繰り入れられた時期に見直し、取扱規定や保存年限を変更する際には事前に審議会や市議会の意見を十分に聞き反映させること。

国等との協力関係、信頼関係については、市民との信頼関係との比較衡量の中で厳密に解釈、運用し、市民生活に重大な影響を与える市政情報については、積極的に公開に配慮していくこと。

起立採決結果

原案可決(可否同数議長裁決)

賛成市市民派議員クラブ、日本共産党、市民自治こがねい、生活者ネット

反対市市民派議員クラブ、自由民主党、市民クラブ、市民連合、行政改革の会

本共産党、市民自治こがねい、生活者ネット

反対市市民派議員クラブ、自由民主党、市民クラブ、市民連合、行政改革の会

賛成市市民派議員クラブ、日本共産党、市民自治こがねい、生活者ネット

平成9年 第4回臨時議会

(平成9年12月22日) (平成10年1月8日)

小金井市情報公開条例の制定

施行日までに、平成8年4月1日以前に作成取得した市政情報について整備方法、年次計画を明らかにし、完了したものは適用範囲に繰り入れられた時期に見直し、取扱規定や保存年限を変更する際には事前に審議会や市議会の意見を十分に聞き反映させること。

国等との協力関係、信頼関係については、市民との信頼関係との比較衡量の中で厳密に解釈、運用し、市民生活に重大な影響を与える市政情報については、積極的に公開に配慮していくこと。

起立採決結果

原案可決(可否同数議長裁決)

賛成市市民派議員クラブ、日本共産党、市民自治こがねい、生活者ネット

反対市市民派議員クラブ、自由民主党、市民クラブ、市民連合、行政改革の会

本共産党、市民自治こがねい、生活者ネット

反対市市民派議員クラブ、自由民主党、市民クラブ、市民連合、行政改革の会

賛成市市民派議員クラブ、日本共産党、市民自治こがねい、生活者ネット

閉会中の委員会日程と引き続き審査する案件

- 中央線・駅周辺整備調査特別委員会** 平成10年4月17日(金) 午前10時
 - ▶ 肢体不自由児も安心して地域の学校へ通えるよう市内小・中学校の設備の改善を求める請願書
 - ▶ 難病者福祉の向上をめざす請願書
 - ▶ あかね学童保育所の保育環境の早期改善を望む陳情書
 - ▶ 学童保育の整備、内容の充実等に関する陳情書
 - ▶ 介護保険制度の準備・施行に関する陳情書
 - ▶ 更なる医療制度改善に反対する意見書の採択を求める陳情書
 - ▶ 公民館の開館日を増やし、土曜日に職員の配置を求める陳情書
- 建設委員会** 平成10年5月20日(水) 午前10時
 - ▶ 市民参加による都市計画マスタープランの策定を求める陳情書
- 行政の改革を推進する特別委員会** 平成10年5月21日(木) 午前10時
 - ▶ 行政の改革を推進することに関する諸問題の調査
 - ▶ とてもおいしく、安全な小金井の学校給食を守る請願書
 - ▶ 安全で質の高い学校給食を実現するため、栄養士の全校配置等をお願いする陳情書
- ごみ問題調査特別委員会** 平成10年5月22日(金) 午前10時
 - ▶ ごみ減量及び終末処理対策に関する諸問題の調査
 - ▶ 谷戸沢処分場汚水漏れの原因究明と、ニッ塚処分場の安全性の検証を東京都と三多摩広域処分場組合に要請する意見書の提出を求める陳情書
- 議会運営委員会** 平成10年6月1日(月) 午前10時
 - ① 次期定例会(臨時会を含む。)の会期及び会議日誌等、議会運営に関する調査
 - ② 議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
 - ③ 議会運営に関する議長の諮問事項について
 - ▶ 市議会議員の定数削減を求める請願書
 - ▶ 情報公開時代に積極的に対応し、市議会のCATV放送・モニター放送を進めていただくことを求める陳情書
 - ▶ 小金井市議会の議員定数を26に増加させることを求める陳情書
- 総務委員会** 平成10年5月8日(金) 午前10時
 - ▶ 3つの補助事業団体から「市民の権利を生かす会」への補助金の還流疑惑の調査
 - ▶ 「市民レジャー農園」の充実と「レジャー農園公社」の設立に関する請願書
 - ▶ 小金井市役所北町分室移転促進に関し、具体的な見直し及び敷地の見直しを要求する事に関する陳情書
 - ▶ 小金井公園野外ステージ建設計画反対に関する陳情書
 - ▶ 小金井公園野外ステージ建設計画を加速に進めず住民合意にむけ協議を行うことを求める陳情書
 - ▶ 北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)により拉致された(疑いのある)日本人の早期救出に関する意見書提出を求める陳情書
 - ▶ 市議会議員Sにつき小金井市議会議員の政治倫理に関する条例等違反の有無の調査を要求することに関する陳情書
 - ▶ 「市民の権利を生かす会」への市補助金の還流等の全容解明を求める陳情書
 - ▶ 新ガイドラインに伴う有事法制化に反対する陳情書
 - ▶ 小金井公園野外ステージ建設促進についての陳情書
 - ▶ 三宅村親善訪問の帰路に起こった民主党A議員にかかる事件の事実の解明と小金井市議会として適切な処置を求める陳情書
- 厚生文教委員会** 平成10年5月11日(月) 午前10時
 - ▶ 学童保育を必要とする障害児の全員入所を求める請願書

平成10年 第1回臨時議会

(平成10年5月11日)

2月20日(金)に開会し、議員から議員提案1件が提出され、全員賛成で原案のとおり可決し、閉会しました。

小金井市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

平成10年3月に支給する期末手当において、議員が受けるべき報酬月額に、議員が受ける額の20から10分の1にする

平成10年度(1998)の当初予算は7億円の退職手当債という借金

幕明けとなった。市民に負担を求め、前に内部努力をすべきと声をあげて、35年ぶりの職員の給与改定は新世紀への一筋の光明だ。(鈴木記)

次の市議会定例会は 6月4日から開催予定です。

編集後記

小金井市にとっては、給与体系の革命」と称された条例改正が行われた。職員の手算定数も916人と減員計画も進んでおり、平成14年までに51億円の人員費が削減され市民サービスに使われる。歴史に残る定例会だった。(稲葉記)